

理工情報生命学術院 数理物質科学研究群
化学学位プログラム〔博士前期課程〕の修了要件に係る所要科目及び必要単位数等
(令和6年度入学者適用)

| 学位プログラムの教育に必要とする内容 | | | | | |
|--------------------|-------------------------|----------------|---|--|--|
| | | 科目区分 | 科目群 | | 単位 |
| 必修 | 基礎的な内容 | 基礎科目 | 数理物質科学研究群共通 | 「数理物質科学コロキウム」 | 1 |
| | | 専門基礎科目 | 化学学位プログラム共通 | 本学位プログラムの専門基礎科目 | 2 |
| | 専門的な内容 | 専門科目 | 化学学位プログラム共通 無機・分析化学分野 物理化学分野 有機化学分野 境界領域化学分野 Nano Chemistry Course | 「化学セミナー I」 本学位プログラムの専門科目の各「特論」 当該分野の「セミナー I A」 当該分野の「セミナー I B」 当該分野の「セミナー II A」 当該分野の「セミナー II B」 当該分野の「特別研究 I A」 当該分野の「特別研究 I B」 当該分野の「特別研究 II A」 当該分野の「特別研究 II B」 | 1 2 1 1 1 1 3 3 3 3 |
| 自由 | その他 基礎的または 専門的な内容 | 科目区分・科目群は問わない。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・上記で修得した以外の化学学位プログラムの科目 ・上記で修得した以外の数理物質科学研究群共通科目群の科目 ・本研究群の他学位プログラムの科目 ・理工情報生命学術院共通専門基盤科目 ・他研究群の科目(要指導教員承認) ・他学術院共通専門基盤科目(要指導教員承認) ・大学院共通科目(要指導教員承認) 以上の合計 | 8 |
| 合計単位数 | | | | | 30 |

| | |
|---|---|
| <p>社会人特別選抜入学者(14条特例適用者)に係る履修上の注</p> <p>大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。(大学院設置基準第14条)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「数理物質科学コロキウム」の単位は、指導教員が必要と認めた場合、本学位プログラムの基礎科目(1単位)の単位に置き換えることができる。 ・本学位プログラムの専門科目の「特論」の単位は、指導教員が必要と認めた場合、本研究群の社会人対象科目に置き換えることができる。 |
| <p>早期修了者に係る履修上の注意</p> <p>在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については、大学院に一年以上在学すれば足りるものとする。(大学院設置基準第16条ただし書きの適用)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・優れた業績を上げたと認められた者は、所定の手続きにより認定を受けることによって、在学期間が2年未満でも修了することができる。 当該分野の「特別研究 II A」及び「特別研究 II B」(2年次対象)、当該分野の「セミナー II A」及び「セミナー II B」(2年次対象)の履修を早期に認める。 |
| <p>外国人留学生に係る履修上の注意</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「数理物質科学コロキウム」の単位は、指導教員が必要と認めた場合、数理物質科学研究群共通科目群の「Science in Japan I」の単位に置き換えることができる。 |

| | |
|---|--|
| <p>修了要件</p> <p>博士前期課程の修了要件は、大学院学則第41条第1項及び第2項に定めるところによるものとし、学位プログラム・サブプログラムごとの所要科目を必要な単位数以上履修しなければならない。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・本学位プログラムの定める基準に基づき合計30単位以上を修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格すること |
|---|--|

(注)

1. 本表に掲げる単位数は、修了に必要な最小の数値を示す。
2. 原則として、同一授業科目名の単位を重複して修得することはできない。